# pIFTFX によるレジュメの作成

ソフトウェアデザイン研究室

60226000

福安 直樹

概要:この文章は、和歌山大学システム工学部システム工学科社会情報学メジャーの卒業研究発表会において配布されるレジュメを  $pIAT_EX$  を用いて作成するための方法を記述したものである。この文章もまた、統一されたレジュメの体裁に沿って作成されており、レジュメ作成の際の参考にされたい。

キーワード:レジュメ,和歌山大学システム工学部,卒業論文

# 1 レジュメ

レジュメは、A4 用紙 2 枚を上限とし、卒業論文提出 時に同時に提出することになっている<sup>1</sup>. レジュメに記 述しなければならないのは、本文に加えて次の各項目 である.

- タイトル
- 所属研究室
- 学生番号
- 氏名
- 概要
- キーワード (5 語程度)
- 参考文献

本フォーマットでは、2ページという限られた領域 を有効に利用するために、2段組のレイアウトを採用 している.

本レジュメフォーマットは,

- wuse\_resume.sty
- resume\_sample.tex

の2つのファイルから構成される. wuse\_resume.sty ファイルは,  $T_EX$  を用いてレジュメを作成する際に, 統一的なスタイルを与える  $IAT_EX$  のスタイルファイルである. resume\_sample.tex ファイルは, このスタイルファイルを利用してレイアウトした文書の例である.

## 2 タイトル,氏名,概要など

タイトルや氏名などは、それぞれ"\タイトル"や"\ 氏名"コマンドを利用して指定する.この他に、所属研 \begin{figure}

\centering

図(\includegraphics{hoge.eps}など) \caption{figure 環境}\label{figenv} \end{figure}

図 1: 図の例

究室 (\研究室), 学生番号 (\学生番号), 概要 (\概要), キーワード (\キーワード) を指定するためのコマンド が用意されている. これらの情報は, \maketitle に よって 1 ページ目上部中央に出力される.

# 3 図,表

論文/レジュメでは、図、表などを効果的に使用する.

#### 3.1 図

figure 環境を利用することによって図にキャプション (\caption) を付けることができる. 図には通し番号が付けられ, キャプションに\label を設定しておくと, "図 1" のように\ref によって図を番号で参照することができる. 図 1 に figure 環境を用いた記述例を示す. なお, 図のキャプションは, 図の下部に付けるのが一般的である.

includegraphics を用いて PDF 形式/PNG 形式/JPEG 形式/EPS 形式等の図を文章の中に取り込むことができる. この場合には, \begin{document}の前に\usepackage[dvipdfmx]{graphicx}を追加する.

#### 3.2 表

table 環境を利用することによって図と同じように、キャプションをつけたり、ラベルにより参照したりすることができる. なお、表のキャプションは、表の上部に付けるのが一般的である.

## 3.3 横長の図・表

2段組の文書を作成していて、1段でレイアウトしたい横長の図や表を入れるためには、figure\*やtable\*環境を利用する。表 1 に横長の表の例を示す。

 $<sup>^1</sup>$ 平成 15 年度より、レジュメのスタイルは学科である程度統一されることになった。

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup>https://texwiki.texjp.org/

表 1: 横長の表

条件	その1	その 2	その3	その4
条件1	3.14159265358979	3.14159265358979	3.14159265358979	3.14159265358979
条件 2	3.14159265358979	3.14159265358979	3.14159265358979	3.14159265358979
条件3	3.14159265358979	3.14159265358979	3.14159265358979	3.14159265358979

# 4 参考文献

レジュメには、参考文献も含める. ここでは、一般 的な thebibliography 環境を利用している.

# 5 質問等

このレジュメ体裁 (pIPT<sub>E</sub>X 版) に関する質問は、メールにて、fukuyasu@wakayama-u.ac.jp まで.

## 6 おためし

#### 6.1 箇条書

- 普通の箇条書1
- 普通の箇条書 2
- 普通の箇条書3
- 長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い 箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書の テスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト
- 長い箇条書のテスト、長い箇条書のテスト、長い 箇条書のテスト、長い箇条書のテスト、長い箇条 書のテスト、長い箇条書のテスト、長い箇条書の テスト、長い箇条書のテスト、長い箇条書のテスト、長い箇条書のテスト

## 6.2 番号付き箇条書

- 1. 普通の箇条書1
- 2. 普通の箇条書 2
- 3. 普通の箇条書3
- 4. 長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い 箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条 書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書の テスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト
- 5. 長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い 箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条 書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書の テスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテス ト,長い箇条書のテスト

hoge 普通の箇条書 1

foo 普通の箇条書 2

## var 普通の箇条書3

長い箇条書のタイトル 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト, 長い箇条書のテスト

長い箇条書のタイトル 長い箇条書のテスト,長い箇条 書のテスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書の テスト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト ト,長い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト,長 い箇条書のテスト,長い箇条書のテスト

# **6.2.1** subsubsection のタイトルパラグラフ

サブパラグラフ 文章の構造は, section, subsection, subsubsection, paragraph, subparagraph である.

# 参考文献

- [1] 福安直樹, 卒業論文スタイルファイル (和歌山大学システム工学部用), https://github.com/fukuyasu/wuse\_thesis.
- [2] Knuth, D., Remarks to Celebrate the Publication of Computers & Typesetting, TUGboat, Vol.7, No.2, pp.95–98, 1986.
- [3] Lamport, L., 文書処理システム  $\LaTeX$   $2\varepsilon$ , ピアソン・エデュケーション, 1999, 阿瀬はる美 訳.
- [4] 奥村晴彦, IèT<sub>E</sub>X 入門 —美文書作成のポイント—, 技術評論社, 1993.
- [5] 奥村晴彦,黒木裕介,[改定第 6 版]  $\text{IAT}_{E}X 2_{\varepsilon}$  美文 書作成入門,技術評論社,2013.
- [6] Goossens, M., Mittelbach, F. and Samarin, A., The IATEX コンパニオン, アスキー出版局, 1998, アスキー書籍編集部 監訳.
- [7] IATeX 入門 TeX Wiki, https://texwiki.texjp.org/?LaTeX%E5%85%A5%E9%96%80, 2020年12月8日閲覧.